

高校生向けITセミナー ～ I Tの仕事って何？～

株式会社みらいスタジオ

所在地 ● 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3丁目21番7号 MAIL ● contact@miraistudio.co.jp

事業目的

県内北部や離島の高校生・高専生を対象に、I Tの仕事を実際に行っているプロ人材による仕事紹介・キャリア講演を行い、かつI T人材を交えた地域課題解決をテーマとしたアイデアソン・ワークショップ等を行うことで、将来の進路（進学、就職）においてI Tの仕事を選択肢の一つにしてもらう「若年層の新しい仕事における気づきを与える取り組み」です。

県内北部や離島の学生は日常I T企業、I T人材との交流がほとんどないのが現状です。その環境の中で、学生が将来の進路選択において主体的・積極的にI T業界を選ぶことは困難と考えられ、I T技術を活用しての地域課題/社会課題の解決方法等を考えたり、教えてもらうような機会もないのが離島における若年層を取り巻く環境の実態です。

こういった状況を少しでも改善するためI T業界の先端で活躍する人材を迎え、I Tを活用した様々な仕事の紹介や、学生とのアイデアソン・ワークショップを通じてI T人材の思考等を肌で感じてもらうことでI T分野に興味を持つきっかけ作りとします。

今回の取り組みにより、特に離島の高校生が進路（就職、進学）を考え始める前に、I T業界を身近に感じ、かつI T業界への理解を深めてもらい将来のI T人材になるきっかけ作りを醸成することを目的としています。

また、北部にある高専においても県内で事業を行っているI T事業者との交流によって県内におけるI T活用・事業の現状を正しく理解し、より主体的な進路選択の一助とします。

事業内容

宮古島内の3高校（宮古高校・宮古総合実業高校・宮古工業高校）と協議を重ね、最終的に宮古島にある宮古工業高校で2回、本島北部の名護市にある沖縄工業高等専門学校で1回、県内外のI T人材を招聘した仕事紹介・キャリア講演を行いました。

仕事の紹介においてはコンサルタント・フィールドセールス・システムエンジニア・デザイナーなどの多様な職種の人材による講演を行い、またその職場も北海道から沖縄までの広範なエリアとなるように工夫することで、参加した学生・生徒がより多様なキャリア・進路や生き方を検討できるようにいたしました。

講演後はI T人材と学生・生徒を交えたアイデアソンやワークショップとして、「地域の課題をどのようにI T技術を用いることで解決できるか」という取り組みを行い、地域の課題を見つめ直すとともにプロ人材の意見を踏まえることでITの活用の幅や、課題解決力を体感できるような仕立てとしました。

特に宮古工業高校では初回開催での好反応を踏まえ、対象学科・学年を広げたうえで第2回目を開催し、招聘するI T人材も別の方のアサインとしたことでより幅広い仕事・キャリアについて知るきっかけとなるように企画・場作りおよび運用を行いました。

事業成果

約50名の高校生・高専生を対象に計3回の講演・アイデアソンを実施することができた。県内外から11名のプロIT人材を誘致し、またその居住・勤務地域も北海道・東京・大阪など幅広いエリアとすることで、地域ごとの働き方や仕事の違い・特性について活発な質疑応答が行われました。

開催においては宮古工業高校の校長先生や進路指導担当教官、沖縄工業高等専門学校の副校長先生など、今後の事業展開や生徒・学生のキャリア指導におけるキーマンと密に連携を取ることができ、次年度以降はさらなる発展が望める関係性を構築するに至りました。

また、今年度の事業期間では開催に至れなかった宮古高校や宮古総合実業高校においても引き続きコミュニケーションを取ることができており、宮古工業高校や沖縄高専での開催実績やその反応を踏まえて次年度以降の開催を目指した調整に取り組むことができています。

沖縄高専での開催の様子



宮古工業高校での開催の様子



課題点

本事業開始前から各校の教員や進路指導担当者とはコミュニケーションを行っていましたが、想定以上に年度内での講義・ワークショップ開催のためのスケジュール確保が困難でした。

ぜひキャリアに繋がるための機会を、と進路指導担当者が思ったとしても、学内のほか授業の調整やカリキュラム設計担当者との調整が難航し、開催時期がずれ込んでしまったり、開催そのものが今期中では難しいという結論に達してしまったケースもありました。

また、他地域からIT人材を誘致する場合、時期や出発地によってはフライトの乗り換えが発生するため時間調整が難しく、連泊が必須になったり、フライト費用そのものが高額になってしまうことも課題として認識しています。

今後の展開

県外のIT活用事例やキャリアについて知る機会をある程度担保しつつも、より沖縄本島におけるITを活用した仕事の面白さや幅の広さを知ってもらえる仕立てにチューニングしつつ、宮古の他高校に加え、他島嶼・地域への展開も目指します。

また、地元の企業等との連携により事業そのものの自走化も目指します。